

## 令和8年度 博物館・美術館セミナー（前半期）開催予定一覧

佐賀県立博物館・佐賀県立美術館の学芸員が、各分野の知見を活かして、郷土の歴史や文化、館蔵資料などについて分かりやすくお話しするセミナーです。全て聴講は無料です。どうぞお気軽にご参加ください。

| 回 | 開催日                     | 講師    | 題目・内容  | 場所          |
|---|-------------------------|-------|--|-------------|
| 1 | 5月16日（土）<br>13:30～15:00 | 竹下 正博 | <b>羅漢なふたり～売茶翁と若冲</b><br>売茶翁は若冲の絵を愛し、若冲は売茶翁の生きかたを慕った。人気の絵師と崎人と呼ばれる茶売り、それぞれの道を歩むふたりが理想としたのは中国。仏教、儒教、道教が混然となった中国の信仰世界は、長崎をへて京都に伝わり、そこでふたりが出会った。日本とは異なる中国の信仰世界、その体現者とされた超人、羅漢に注目して、売茶翁と若冲を見なおします。  | 美術館2階<br>画廊 |
| 2 | 6月27日（土）<br>13:30～15:00 | 松本 誠一 | <b>岡田三郎助と小説家、妻八千代 “奮闘記、</b><br>第1回文化勲章受章者、岡田三郎助（1869－1939）は、東京美術学校で長く教鞭を執るとともに官設展の審査員として洋画壇で活躍しました。そして、演劇評論や小説を世に出し、女流作家として活躍した妻八千代（1883－1962）。この都会的で洗練された二人、まさに文学界と美術界期待のカップルはやがて別居にいたります。しかし彼らの関係は近からず遠からずであったようにもみえます。それぞれの作品から二人の真の姿をみていきます。                         | 美術館2階<br>画廊 |
| 3 | 7月18日（土）<br>13:30～15:00 | 福井尚寿  | <b>こんな絵師が佐賀にいた！</b><br>佐賀県ゆかりの最古の絵師は、室町時代の雪舟弟子で松浦出身と伝えられる等禅です。等禅には雪舟流の作品が残されていますが、本当に雪舟弟子でしょうか。もう一人、龍造寺家の一族の葉山朝湖も雪舟流の山水図を描き、後に狩野派に転身、江戸時代初期、江戸の佐賀藩邸（桜田屋敷）の障壁画を制作したことがわかってきました。この二人を中心に、室町時代末から江戸時代初期に佐賀で活躍した絵師の実像を探ります。  | 美術館2階<br>画廊 |
| 4 | 8月8日（土）<br>13:30～15:00  | 渡部 芳久 | <b>鏡・玉・剣一七ヶ瀬遺跡と佐賀の弥生首長墓一</b><br>令和元（2020）年度の発掘調査で弥生時代後期の大規模墓地が発見され、鏡・玉・剣をはじめとする豪華な副葬品が多数出土した佐賀市大和町七ヶ瀬遺跡について、発掘調査成果と意義を中心に、ウラ話も交えながら、当時の発掘担当者・報告書作成担当者・当館学芸員の3人が鼎談形式で詳しく語ります。あわせて、開催中の博物館テーマ展「鏡・玉・剣一七ヶ瀬遺跡と佐賀の弥生首長墓一」の見どころについても詳しく解説します。※テーマ展「鏡・玉・剣一七ヶ瀬遺跡と佐賀の弥生首長墓一」関連イベント | 美術館2階<br>画廊 |

■参加：事前申込み不要（参加無料）。

■定員：各講座とも先着30名まで。

■受付：当日、開始30分前から会場にて行います。

◆問い合わせ先 佐賀県立博物館・佐賀県立美術館 学芸課 セミナー係(担当：野中) 電話：0952-24-3947 E-mail:hakubi@pref.saga.lg.jp

※日程は都合により変更になる場合があります。変更の場合は館Webサイト（<https://saga-museum/jp/museum/>）にてお知らせいたします。